

オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、 オセルタミビル DS 3 %「サワイ」に関する Q&A

2026 年 8 月作成

■ご利用にあたっての注意■

- 本 Q&A は、医療機関の先生方からよく寄せられる『オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」』に関する質問事項をとりまとめたものです。
- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。

インフルエンザの患者さんへの注意喚起

＜異常行動による転落等の事故を予防するためのお願い＞

インフルエンザの患者さんでは、抗インフルエンザウイルス薬の服用の有無や種類にかかわらず、異常行動に関連すると考えられる転落死等が報告されています。

異常行動

- ① 就学以降の小児・未成年者の男性で報告が多い（女性の報告もある）
- ② 発熱から2日間以内に発現することが多い

（異常行動の例）

- ・ 突然立ち上がって部屋から出ようとする
- ・ 興奮して窓を開けてベランダに出て、飛び降りようとする
- ・ 人に襲われる感覚を覚え、外に走り出す
- ・ 突然笑い出し、階段を駆け上がろうとする
- ・ 自宅から出て外を歩いていて、話しかけても反応しない
- ・ 変なことを言い出し、泣きながら部屋の中を動き回る など

事故を防止するために

発熱から少なくとも2日間は、就寝中を含め、特に小児・未成年者が容易に住居外へ飛び出さないために、例えば、以下のような具体的な対策を講じるよう、保護者の方にご説明ください。

- ・ 玄関や全ての部屋の窓を確実に施錠する（内鍵、チェーンロック、補助錠がある場合は、その活用を含む）
- ・ ベランダに面していない部屋で寝かせる
- ・ 窓に格子のある部屋がある場合は、その部屋で寝かせる
- ・ 一戸建てにお住いの場合は、できる限り1階で寝かせる

[引用資料]

医療関係者向け資材：医療従事者の皆様へ＜インフルエンザの患者さんへの注意喚起＞ 2025年11月作成

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 一包化について
A	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の一包化については、参考は無包装下の安定性をご案内しています。 無包装下の安定性データは、以下のページに記載しております。 一包化については、データより医療機関の先生方のご判断のもとに行っていただきますようお願いいたします。 sawai medical site TOP ページ> 製品情報> 製品情報一覧> オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」> 添付資料ダウンロード> 無包装下安定性 sawai medical site TOP ページ> 製品情報> 製品情報一覧> オセルタミビル DS 3 %「サワイ」> 添付資料ダウンロード> 無包装下安定性 ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認くださいようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 治療目的で服用する場合の服用タイミングについて
A	承認されている用法は、治療目的で服用する場合には、「1 日 2 回、5 日間経口投与」です。インフルエンザ様症状の発現から 2 日以内に投与を開始してください。 インフルエンザ確定診断後、初回は直ぐに服用して 2 回目以降は規則的に飲めるような時間をご指導ください。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 6. 用法及び用量（オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」） 〈治療〉 通常、成人及び体重 37.5kg 以上の小児にはオセルタミビルとして 1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間経口投与する。 6. 用法及び用量（オセルタミビル DS3%「サワイ」） 〈治療〉 成人 通常、オセルタミビルとして 1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間、用時懸濁して経口投与する。 小児 通常、オセルタミビルとして以下の 1 回用量を 1 日 2 回、5 日間、用時懸濁して経口投与する。ただし、1 回最高用量はオセルタミビルとして 75mg とする。 幼小児の場合：2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg） 新生児、乳児の場合：3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg） 7. 用法及び用量に関連する注意 〈治療〉 7.1 インフルエンザ様症状の発現から 2 日以内に投与を開始すること。症状発現から 48 時間経過後に投与を開始した患者における有効性を裏付けるデータは得られていない。

- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。
[電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf
オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	解熱が早い場合のオセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 服用期間について
A	承認されている用法は、オセルタミビルを治療に用いる場合は、「1 日 2 回 5 日間経口投与」です。¹⁾²⁾ 熱が下がり、症状が軽快してもインフルエンザウイルスは体内に残っていますので、医師・薬剤師の指示に従い、最後まで服用するよう、患者さんへ指導をお願いします。³⁾ [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 3)資材 オセルタミビルカプセル 75mg/DS 3 %「サワイ」を服用される患者さん・ご家族・周囲の方々へ 《電子添文の内容》 6. 用法及び用量（オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」） 〈治療〉 通常、成人及び体重 37.5kg 以上の小児にはオセルタミビルとして 1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間経口投与する。 6. 用法及び用量（オセルタミビル DS3%「サワイ」） 〈治療〉 成人 通常、オセルタミビルとして 1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間、用時懸濁して経口投与する。 小児 通常、オセルタミビルとして以下の 1 回用量を 1 日 2 回、5 日間、用時懸濁して経口投与する。ただし、1 回最高用量はオセルタミビルとして 75mg とする。 幼小児の場合：2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg） 新生児、乳児の場合：3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg） ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター（TEL：0120-381-999）または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 妊婦への投与について
A	治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与することとされています。 動物実験（ラット）で胎盤通過性が報告されています。¹⁾²⁾ [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.5 妊婦 妊婦又は妊娠している可能性のある女性に投与する場合には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。動物実験（ラット）で胎盤通過性が報告されている。 16. 薬物動態 16.3 分布（オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」） 16.3.1 組織分布 雌雄ラットに [^{14}C] -オセルタミビル 20mg/kg を単回経口投与した際、放射能は各組織に速やかに分布し、雌雄で類似していた。消化管を除くと肝臓、腎臓で高濃度を示し、標的組織の 1 つと考えられている肺では血漿の約 2 倍であったが、中枢神経系への移行は少なかった。雌において胎児への移行が認められ、移行放射能は母体側血漿の約 1/2 であった。放射能は投与 48 時間後までに各組織からほぼ完全に消失した⁴⁾。 4) 臓器、組織内濃度（タミフルカプセル：2000 年 12 月 12 日承認、申請 資料概要へ.2-2-1） 16. 薬物動態 16.3 分布（オセルタミビル DS3%「サワイ」） 16.3.1 組織分布 雌雄ラットに [^{14}C] -オセルタミビル 20mg/kg を単回経口投与した際、放射能は各組織に速やかに分布し、雌雄で類似していた。消化管を除くと肝臓、腎臓で高濃度を示し、標的組織の 1 つと考えられている肺では血漿の約 2 倍であったが、中枢神経系への移行は少なかった。雌において胎児への移行が認められ、移行放射能は母体側血漿の約 1/2 であった。放射能は投与 48 時間後までに各組織からほぼ完全に消失した³⁾。 3) 臓器、組織内濃度（タミフルカプセル：2000 年 12 月 12 日承認、申請 資料概要へ.2-2-1）

- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。
[電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf
オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS3%「サワイ」の 授乳婦への投与について
A	治療の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討することとされています。オセルタミビル及びその活性体が、ヒト母乳中へ移行することが報告されています¹⁾²⁾。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.6 授乳婦 治療の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。ヒト母乳中へ移行することが報告されている。 16. 薬物動態 16.5 排泄 16.5.2 乳汁中移行 授乳ラットに [¹⁴C] -オセルタミビル 10mg/kg を単回経口投与した際、放射能は乳汁中に移行し、投与 1 時間後で最高濃度に達した。その後、血漿中とほぼ同様な推移で消失したが、乳汁中/血漿中濃度比は常に乳汁中において高かった⁷⁾。 7) 乳汁中への移行（タミフルカプセル：2000 年 12 月 12 日承認、申請資料概要へ.2-4-3） ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL：0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認くださいようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」、オセルタミビルDS 3 %「サワイ」の 腎機能障害患者への投与について																												
A	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」は腎排泄型の薬剤です。成人の腎機能障害患者では、血漿中濃度が高くなるおそれがあるので、クレアチニンクリアランス値に応じた用法及び用量調節が必要です¹⁾²⁾。 <table><tr><th rowspan="2">クレアチニンクリアランス (mL/分)</th><th colspan="2">投与法</th></tr><tr><th>治療</th><th>予防</th></tr><tr><td>Ccr> 30</td><td>1 回 75mg 1 日 2 回</td><td>1 回 75mg 1 日 1 回</td></tr><tr><td>10 < Ccr ≤ 30</td><td>1 回 75mg 1 日 1 回</td><td>1 回 75mg 隔日^{※1} 又は 1 回 30mg 1 日 1 回^{※2}</td></tr><tr><td>Ccr ≤ 10</td><td colspan="2">推奨用量は確立していない</td></tr></table> Ccr : クレアチニンクリアランス ※1 10 < Ccr ≤ 30 の患者に予防投与する場合、成人は 7～10 日間の期間内で隔日投与します。 ※2 ドライシロップの場合のみ、追加の用法用量 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂 (第 4 版) 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂 (第 2 版) 《電子添文の内容》 7. 用法及び用量に関連する注意 〈効能共通〉(オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」) 7.4 成人の腎機能障害患者では、血漿中濃度が増加するので、腎機能の低下に応じて、次のような投与法を目安とすること (外国人における成績による) 。 <table><tr><th rowspan="2">クレアチニンクリアランス (mL/分)</th><th colspan="2">投与法</th></tr><tr><th>治療</th><th>予防</th></tr><tr><td>Ccr>30</td><td>1回75mg 1日2回</td><td>1回75mg 1日1回</td></tr><tr><td>10<Ccr≤30</td><td>1回75mg 1日1回</td><td>1回75mg 隔日</td></tr><tr><td>Ccr≤10</td><td colspan="2">推奨用量は確立していない</td></tr></table> Ccr : クレアチニンクリアランス 〈効能共通〉(オセルタミビル DS3%「サワイ」) 7.4 成人の腎機能障害患者では、血漿中濃度が増加するので、腎機能の低下に応じて、次のような投与法を目安とすること (外国人における成績による) 。	クレアチニンクリアランス (mL/分)	投与法		治療	予防	Ccr> 30	1 回 75mg 1 日 2 回	1 回 75mg 1 日 1 回	10 < Ccr ≤ 30	1 回 75mg 1 日 1 回	1 回 75mg 隔日 ^{※1} 又は 1 回 30mg 1 日 1 回 ^{※2}	Ccr ≤ 10	推奨用量は確立していない		クレアチニンクリアランス (mL/分)	投与法		治療	予防	Ccr>30	1回75mg 1日2回	1回75mg 1日1回	10<Ccr≤30	1回75mg 1日1回	1回75mg 隔日	Ccr≤10	推奨用量は確立していない	
クレアチニンクリアランス (mL/分)	投与法																												
	治療	予防																											
Ccr> 30	1 回 75mg 1 日 2 回	1 回 75mg 1 日 1 回																											
10 < Ccr ≤ 30	1 回 75mg 1 日 1 回	1 回 75mg 隔日 ^{※1} 又は 1 回 30mg 1 日 1 回 ^{※2}																											
Ccr ≤ 10	推奨用量は確立していない																												
クレアチニンクリアランス (mL/分)	投与法																												
	治療	予防																											
Ccr>30	1回75mg 1日2回	1回75mg 1日1回																											
10<Ccr≤30	1回75mg 1日1回	1回75mg 隔日																											
Ccr≤10	推奨用量は確立していない																												

クレアチニンクリアランス (mL/分)	投与法	
	治 療	予 防
Ccr>30	1回75mg 1日2回	1回75mg 1日1回
10<Ccr≤30	1回75mg 1日1回	1回75mg 隔日 又は 1回30mg 1日1回
Ccr≤10	推奨用量は確立していない	

Ccr：クレアチニンクリアランス

(参考)国外では、幼小児における本剤のクリアランス能を考慮し、以下に示す体重群別固定用量が用いられている。[16.6.1参照]

体 重	固定用量 ^{注)}
15kg以下	1回30mg
15kgを超え23kg以下	1回45mg
23kgを超え40kg以下	1回60mg
40kgを超える	1回75mg

注)用量(mg)はオセルタミビルとして

治療に用いる場合は1日2回、予防に用いる場合は1日1回

8.重要な基本的注意

8.2 本剤は腎排泄型の薬剤であり、腎機能が低下している場合には血漿中濃度が高くなるおそれがあるので、本剤の投与に際しては、クレアチニンクリアランス値に応じた用法及び用量に関連する注意に基づいて、状態を観察しながら慎重に投与すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.2 腎機能障害患者

9.2.1 高度の腎機能障害患者

腎機能の低下に応じて用法及び用量を調節すること。血漿中濃度が増加する。

16. 薬物動態（オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」）

16.6 特定の背景を有する患者

16.6.2 腎機能障害者における薬物動態

クレアチニンクリアランス（Ccr）値により規定された腎機能障害者を含む 20 例を対象とし、オセルタミビルとして 100mg1 日 2 回を 6 日間反復投与^{注)}したときの活性体薬物動態は、以下の表のとおり腎機能に依存した。高度な腎機能障害者においては投与量の調整が必要であると考えられた⁹⁾（外国人データ）。

投与開始6日目における活性体の薬物動態パラメータ

Ccr値 (mL/分)	AUC _{0-12h} (ng・hr/mL)	C _{max} (ng/mL)	CL _{R0-12h} (L/hr)
Ccr≤30	43,086±18,068	4,052±1,519	1.54±0.55
30<Ccr≤60	15,010±4,158	1,514±392	4.19±0.67
60<Ccr≤90	9,931±1,636	1,058±183	7.25±1.15
Ccr>90	4,187±630	494±80	17.50±2.78

mean ± SD

注) 治療投与：成人及び体重 37.5kg 以上の小児に対して承認された用法及び用量は、1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間投与である。

予防投与：成人に対して承認された用法及び用量は、1 回 75mg を 1 日 1 回、7～10 日間投与である。

体重 37.5kg 以上の小児に対して承認された用法及び用量は、1 回 75mg を 1 日 1 回、10 日間投与である。

9) 腎機能障害を伴う被験者による反復投与試験（海外：WP15648）（タミフルカプセル：2000 年 12 月 12 日承認、申請資料概要へ.3-7-1)

16. 薬物動態（オセルタミビル DS3%「サワイ」)

16.6 特定の背景を有する患者

16.6.3 腎機能障害者における薬物動態

クレアチンクリアランス（Ccr）値により規定された腎機能障害者を含む 20 例を対象とし、オセルタミビルとして 100mg1 日 2 回を 6 日間反復投与^{注 1)}したときの活性体薬物動態は、以下の表のとおり腎機能に依存した。高度な腎機能障害者においては投与量の調整が必要であると考えられた¹⁴⁾（外国人データ）。

投与開始6日目における活性体の薬物動態パラメータ

Ccr値 (mL/分)	AUC _{0-12h} (ng・hr/mL)	C _{max} (ng/mL)	CL _{0-12h} (L/hr)
Ccr≤30	43,086±18,068	4,052±1,519	1.54±0.55
30<Ccr≤60	15,010±4,158	1,514±392	4.19±0.67
60<Ccr≤90	9,931±1,636	1,058±183	7.25±1.15
Ccr>90	4,187±630	494±80	17.50±2.78

mean ± SD

注 1) 治療投与：成人及び体重 37.5kg 以上の小児に対して承認された用法及び用量は、

1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間投与である。

予防投与：成人に対して承認された用法及び用量は、1 回 75mg を 1 日 1 回、7～10 日間投与である。

体重 37.5kg 以上の小児に対して承認された用法及び用量は、1 回 75mg を 1 日 1 回、10 日間投与である。

14) 腎機能障害を伴う被験者による反復投与試験（海外：WP15648）（タミフルカプセル：2000 年 12 月 12 日承認、申請資料概要へ.3-7-1)

- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL：0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文をご確認いただきますようお願いいたします。

【電子添文】 オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」：https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf

オセルタミビル DS3%「サワイ」：https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」を 過量投与した場合について
A	過量投与した場合の症状として、嘔吐、傾眠、浮動性めまい等が発現することがあります ¹⁾²⁾。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 13. 過量投与 13.1 症状 嘔吐、傾眠、浮動性めまい等が発現することがある。 ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター（TEL：0120-381-999）または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文をご確認いただきますようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」とワルファリンとの 相互作用について						
A	機序は不明ですが、併用後にプロトロンビン時間が延長した報告があります。 併用する場合には、患者さんの状態を十分に観察するなど注意をしてください。¹⁾²⁾。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 10. 相互作用 10.2 併用注意（併用に注意すること） <table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>ワルファリン</td><td>併用後にプロトロンビン時間が延長した報告がある。 併用する場合には、患者の状態を十分に観察するなど注意すること。</td><td>機序は不明である。</td></tr></table> ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL：0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」:https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	ワルファリン	併用後にプロトロンビン時間が延長した報告がある。 併用する場合には、患者の状態を十分に観察するなど注意すること。	機序は不明である。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
ワルファリン	併用後にプロトロンビン時間が延長した報告がある。 併用する場合には、患者の状態を十分に観察するなど注意すること。	機序は不明である。					

Q	症状改善後の登校（登園）について
A	オセルタミビル¹⁾の服用に関わらず学校保健安全法施行規則¹⁾では、インフルエンザを発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日（保育所や幼稚園に通う幼児にあつては解熱した後 3 日）を経過するまでは登校を控えるよう定められています。 ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。 [引用資料] 1)学校保健安全法施行規則（令和 5 年 5 月 8 日 施行） ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL：0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 新生児・乳児（1 歳未満）への投与量について						
A	インフルエンザウイルス感染症の治療に対しては、新生児、乳児（1 歳未満）にオセルタミビルドライシロップを投与することができます。 幼小児（1 歳以上 15 歳未満）の治療に対する用法及び用量と異なりますのでご注意ください。 ただし、新生児、乳児（1 歳未満）へのインフルエンザウイルス感染症の予防投与については承認されていません。 以下を用時懸濁して経口投与してください。ただし、1 回最高用量はオセルタミビルとして 75mg です。 <table border="1"> <tr> <th>年齢</th><th>用法及び用量</th></tr> <tr> <td>新生児、乳児 （1歳未満）</td><td>通常、オセルタミビルとして、1回3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg）を1日2回、5日間</td></tr> <tr> <td>幼小児 （1歳以上15歳未満）</td><td>通常、オセルタミビルとして、1回2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）を1日2回、5日間</td></tr> </table> なお、日本小児科学会、日本新生児成育医学会からの提言 「インフルエンザにおける新生児への対応案（2017 年 9 月 20 日改訂）」もご参照ください。 http://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20170924influenca.pdf [引用資料] オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 6. 用法及び用量（一部抜粋） 〈治療〉 小児 通常、オセルタミビルとして以下の 1 回用量を 1 日 2 回、5 日間、用時懸濁して経口投与する。ただし、1 回最高用量はオセルタミビルとして 75mg とする。 幼小児の場合：2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg） 新生児、乳児の場合：3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg） 〈予防〉 小児 通常、オセルタミビルとして以下の 1 回用量を 1 日 1 回、10 日間、用時懸濁して経口投与する。ただし、1 回最高用量はオセルタミビルとして 75mg とする。 幼小児の場合：2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）	年齢	用法及び用量	新生児、乳児 （1歳未満）	通常、オセルタミビルとして、1回3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg）を1日2回、5日間	幼小児 （1歳以上15歳未満）	通常、オセルタミビルとして、1回2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）を1日2回、5日間
年齢	用法及び用量						
新生児、乳児 （1歳未満）	通常、オセルタミビルとして、1回3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg）を1日2回、5日間						
幼小児 （1歳以上15歳未満）	通常、オセルタミビルとして、1回2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）を1日2回、5日間						

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.7 小児等

副作用の発現に十分注意すること。低出生体重児又は2週齢未満の新生児、腎機能障害を有する小児等を対象とした有効性及び安全性を指標とした臨床試験は実施していない。

- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。
[電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf
オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 予防投与の保険給付について
A	オセルタミビルを予防目的で使用する場合は、保険給付されません。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 25. 保険給付上の注意 本剤は「A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の発症後の治療」の目的で使用した場合にのみ保険給付されます。 ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認いただきますようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 予防投与の対象者について
A	原則として、インフルエンザウイルス感染症を発症している患者の同居家族又は共同生活者である下記の方々が対象になります¹⁾²⁾。 なお、新生児・乳児に対する予防の用法及び用量は有しておりません。 (1) 高齢者（65歳以上） (2) 慢性呼吸器疾患又は慢性心疾患患者 (3) 代謝性疾患患者（糖尿病等） (4) 腎機能障害患者 なお、この対象者であっても予防目的で使用する場合は保険給付されません。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 1. 警告 1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり、本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない。 5. 効能又は効果に関連する注意 〈予防〉 5.2 原則として、インフルエンザウイルス感染症を発症している患者の同居家族又は共同生活者である下記の者を対象とする。 ・高齢者（65 歳以上） ・慢性呼吸器疾患又は慢性心疾患患者 ・代謝性疾患患者（糖尿病等） ・腎機能障害患者 7. 用法及び用量に関連する注意 〈予防〉 7.2 インフルエンザウイルス感染症患者に接触後 2 日以内に投与を開始すること。接触後 48 時間経過後に投与を開始した場合における有効性を裏付けるデータは得られていない。 7.3 インフルエンザウイルス感染症に対する予防効果は、本剤を連続して服用している期間のみ持続する。

25. 保険給付上の注意

本剤は「A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の発症後の治療」の目的で使用した場合にのみ保険給付されます。

- 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。
- 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。
- なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認くださいませようお願いいたします。

〔電子添文〕 オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf

オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf

Q	オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」の 予防効果の持続期間について
A	インフルエンザウイルス感染症に対する予防効果は、オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」、オセルタミビル DS 3 %「サワイ」を連続して服用している期間のみ持続します。 [引用資料] 1)オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」 電子添文 2025 年 6 月改訂（第 4 版） 2)オセルタミビル DS3%「サワイ」 電子添文 2024 年 10 月改訂（第 2 版） 《電子添文の内容》 1. 警告 1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり、本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない。 7. 用法及び用量に関連する注意 〈予防〉 7.3 インフルエンザウイルス感染症に対する予防効果は、本剤を連続して服用している期間のみ持続する。 25. 保険給付上の注意 本剤は「A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の発症後の治療」の目的で使用した場合にのみ保険給付されます。 ● 記載している内容は、製品を適正に使用していただくための参考であり、医薬品の使用は、個々の患者さんの状況に応じて、専門的知識を有する医療従事者にご判断いただくことを想定しております。 ● 当 Q&A に関することや、その他のご不明な点については、弊社の医薬品情報センター(TEL : 0120-381-999)または担当 MR までお問い合わせください。 ● なお、製品のご使用にあたっては、最新の電子添文もご確認くださいませようお願いいたします。 [電子添文] オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4619.pdf オセルタミビル DS3%「サワイ」: https://med.sawai.co.jp/file/pr1_4620.pdf